

## 京都精華大学活動報告 21

日時：平成28年12月5日(月) 10:00～15:00

天気：晴

気温：最高 15.0℃／最低 11.0℃

参加者：11名

内容：京都の森・小川調査及び整備，グリーンウォール撤収作業，つるし柿づくり，鳥の羽パウチしおりワークショップ準備

- ・京都の森・小川でのカワニナの調査及び藻の除去作業を行いました。



今後も調査を続けながら，自然体験の場としての整備を進めていきたいと思えます。

- ・グリーンウォールとして整備していたヘチマとゴーヤを撤収しました。今年は実の付が良くなかったのですが，最後に大きなヘチマを収穫することが出来ました。



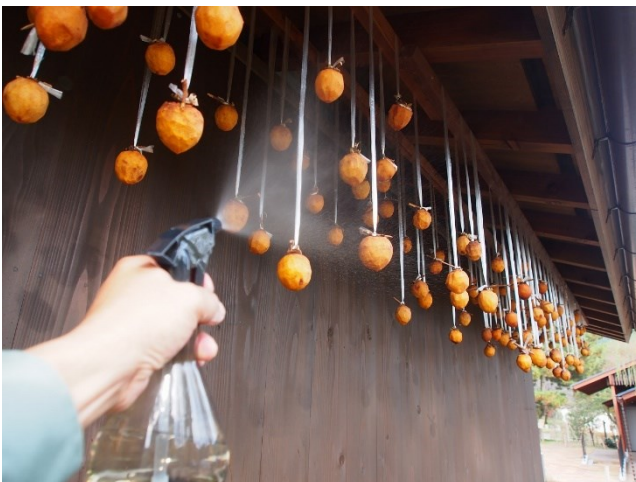


繊維がしっかりしていたものはヘチマのタワシにしましたが，若い学生にとってはヘチマがタワシとして使うことにはまったくピンとこないようでした。

・つるし柿づくり



今のところ順調に来ているのですが，いくつかヒモが外れて落ちてしまったりもしたので，昨年カビが発生した経験も踏まえて，焼酎を噴霧してみました。今後，効果も含めて出来具合を観察していこうと思います。



<http://www5.city.kyoto.jp/zoo/crew/crew-blog/other/20151218-17246.html>

・鳥の羽パウチしおりワークショップ準備

来年は酉年ということで、フラミンゴとペンギンの羽を使ったパウチしおりワークショップの準備を行いました。

ご興味のある方は、どうぞご参加ください。



きょうと上：フラミンゴ，下：フサホロホロ

チョウ

また、ゾウの糞の肥料とシマウマの糞の肥料にラベルを貼り、来年のプレゼント用の準備もしました。



後期の活動は来年1月に終了となりますが、現在の3年生は新年度のカリキュラムで卒業論が必修になっているとのことで、テーマ探しもしながら活動を進めていければと思います。

生き物・学び・研究センター 和田